

平成 26 年度 第 3 回三原市市民協働推進委員会 概要

◇日時：平成 26 年 10 月 24 日（金）午後 3 時 10 分～午後 4 時

◇場所：本庁議会棟 3 階 委員会室

◇出席委員：10 名（欠席 5 名）

◇議事内容

◇主な意見（○委員，●事務局）

1 開会

2 報告

（1）既存調査の整理結果（追加分）について（別紙 1）

事務局から説明。

3 協議

（1）アンケート調査の設問項目の検討について

○：事前に送付したアンケート調査票について，アンケート問 3 の選択肢で「なんとなくは理解している」という表現があいまいであるとの意見があった。

○：「市民協働」とはこういうもので，参加したことがあるかを聞くとよいのではないか。

○：アンケートの対象が個人なのか，住民自治組織なのか，はっきりさせるべき。

●：質問は，代表者に回答してもらうように「あなた自身」と修正する。また，各選択肢にカッコ書きで具体例を入れる。

（2）ヒアリング調査について（資料 1）

○：アンケート調査を実施し，課題が分かった段階でヒアリングに入るのか。

●：一部並行して実施する。

○：前回のヒアリング調査は，地域の住民組織活動団体と市民活動団体を一括して実施していた。そのグループ分けをしなければ聞きたいことが出てきにくいのではないかと思う。例えば，防災というカテゴリで分けても団体の性格が違う場合がある。

●：ヒアリングのグループ分けの参考にさせていただく。

○：アンケートでは協働を行ったことがある団体向けの質問が多いが，協働を行ったことがない団体にはどのようなヒアリングになるのか。

●：アンケートの結果や委員のご意見をいただきながら，ヒアリングの対象団体を決めていきたい。

○：市民活動団体へのアンケート問 6 の設問について，市民活動団体と住民組織との協働はほとんどないと思うが，意味があるのか。

●：住民組織活性化構想では，まちづくり協議会という活動中核組織と市民活動団体が一体となって取組むことが求められるとあり，少ないかもしれないが協働を行ったことがある団体にそのメリットや効果を聞かせてもらう。

○：町内会と市民活動団体との協働はこれから増えてほしい。この質問からこれからの方向性が見えてくるのではないか。

4 今後の予定について（資料2）

事務局より説明。

5 閉会